

# 令和 4年度予算見積調書

課室名: 情報システム戦略課

担当名: 業務効率化推進担当

内線: 7589

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B19	人事給与管理システム運営事業費			一般会計	総務費	企画費	企画調整費	電子計算運営費		
事業期間	昭和43年度～	根拠法令	なし				針路	08 支え合い魅力あふれる地域社会の構築	SDGsゴール 9	
							分野施策	0805 デジタル技術を活用した県民の利便性の向上	SDGsターゲット 9-1, 9-2, 9-3, 9-4,	
<b>1 事業概要</b> 給与管理システム及び人事管理システムを安全・確実に運用管理し、法制度改正などに対して迅速かつ正確な対応を行う。また、新人事給与管理システムの構築及び稼働後の運用管理を行う。 (1) 給与管理システムの運用 50,534千円 (2) 人事管理システムの運用 20,501千円 (3) 税務帳票のアウトソーシング 6,141千円 (4) 新人事給与管理システムの構築・運用 432,076千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 ア 給与管理システムの運用 50,534千円 給与管理システムの運用・保守等を行う。 イ 人事管理システムの運用 20,501千円 人事管理システムの運用・保守、機器の賃借等を行う。 ウ 税務帳票のアウトソーシング 6,141千円 税務システムで作成した税務業務帳票をアウトソーシングで印刷する。 エ 新人事給与管理システムの構築・運用 432,076千円 新人事給与管理システム及び会計年度任用職員報酬等管理システムを構築・運用。 (2) 事業計画 ア 給与管理システムを安定・確実に運用し、制度改正等に対して迅速に対応を行う。 イ 維持管理業務の一環として、人事管理システムを正確・迅速に処理する。 ウ 税務システムで作成した税務業務帳票をアウトソーシングで印刷する。 エ 人事関連業務の業務効率化・ペーパーレス化実現するため、新人事給与管理システムの構築を行う。 また、新システム稼働後の運用管理を行い、正確かつ迅速な人事給与業務を行う。 (3) 事業効果 ア 給与管理システムの確実な運用により事務の効率化を図る。 イ 人事管理システムの確実な運用により事務の効率化を図る。 ウ 税務業務帳票の印刷をアウトソーシングすることで経費の削減及び事務の効率化を図る。 エ 現行システム及び業務の問題を解決するシステムを開発することで、業務の効率化を図る。 (4) その他(前年度からの主な変更点) ア 新人事給与管理システムの構築 (R3分) の減、(R4分) の増 イ 地方公務員法改正に伴うシステム改修の増 ウ 新人事給与管理システム構築に伴う連携先改修費用の増						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×5.0人=47,500千円										
				財 源 内 訳						
予算額		国庫支出金	諸収入					一般財源	前年との対比	
決定額	509,252	48,730	1,320					459,202	△122,883	
前年額	632,135	109,923						522,212		